

尾瀬笠ヶ岳 (2,057.5m) 山行報告

(静かな尾瀬の秀峰へ)

【山行日】2014年7月6日(日)晴れ後曇

【集合場所】岩舟総合支所 午前5時30分

【費用】マイカー1台:参加費 5,360円

【メンバー】CL:小川、大町、清水敬、諏訪、前沢、計5名

【コースタイム】

岩舟総合支所 5:30—佐野藤岡 IC—(高速)—沼田 IC—尾瀬戸倉 7:30

—鳩待峠 8:00/8:10—笠分岐 10:10—小笠 11:10—片藤沼分岐 11:50—

笠ヶ岳山頂 12:05/(昼食)/12:40—片藤沼分岐 12:55—小笠 13:25—笠分岐 14:30—

鳩待峠 15:40/15:50—尾瀬戸倉 16:10—(温泉)—岩舟総合支所 19:00

【山行報告】

水芭蕉のシーズンも終わり、ニッコウキスゲにはまだ早い時期であるため、戸倉の駐車場や鳩待峠も比較的空いていた。多くの方が、尾瀬ヶ原方面に下りて行くのを見ながら、私たちは、至仏山へ続く登山道へ踏み入れる。オヤマ沢田代までは、比較的整備され歩きやすい道であり、足下の高山植物を見ながらゆっくりと登る。ところが笠ヶ岳へ分岐した後は、道が一変し登山道のあちらこちらに水たまりが出来ていて、長靴でくるべきであったと反省する。

途中小笠を巻く斜面と笠ヶ岳の麓の斜面には、一面のお花畑



が広がり涼しい風が吹いて、なんとも言えない心地よさに癒やされる。苦勞して歩いてきた事が報われる瞬間だ。

そしてほぼ予定通りに笠ヶ岳の頂に立つことができた。山頂標識の南側に陣取りみんなで昼食をいただく。眼下には片藤沼が見えるが、今日は時間の都合で寄ることは出来ないため、またこの次の楽しみにとっておくこととする。

帰りも同じ花を見ながら、同じ道に戻る。笠の分岐よりすれ違った人は、おおよそ15人くらいであった。多少道は悪いが、静かで人が少なく、逆に花がとても多いコースであった。帰りのオヤマ沢田代からの道は、渋滞していてとても歩きにくかった。

帰りに温泉につかり汗や汚れを流して無事帰宅となる。参加した皆さまお疲れ様でした。また、久々のリーダー山行であったため、いろいろご迷惑をお掛けしてしまい、申し訳ありませんでした。でも、とても楽しかったです。小川 記

